

倉嶋ゼミ面々が学内外で活躍

経営学部経営学科コンテンツ・マーケティング専攻の倉嶋ゼミ生と卒業生が、コンテンツの世界で活躍中です。

アートウォール・シビック

厳正なる審査により1カ月に1グループの作品を選手に1グループが主権する「アートウォール・シビック」。ター地下1階アトリウム回廊に展示する



山口さん（右）と倉嶋准教授（左）

倉嶋准教授は、2009年3月卒業の工藤純平さん

と小西孝典さん、2008年3月卒業の川口星耶さんと山口夏実さん。今回「花と少女」を描いた作品を出展した山口さんは、「このようなチャンスがあることを知って驚きました。4年前に描いた作品に再びスポットライトを当てていただき、とてもうれしいです」と喜びを表しました。



大盛況のデザインフェスタ

「観ただきたいです」と抱負を語りました。

デザインフェスタ

プロ・アマ問わず、「自由に表現できる場」を提供するアートイベントとして、1994年から春・秋2回、東京ビッグサイト西ホール全館を使用して開催される「デザインフェスタ」。11月12日・13日には、オリジナル作品の展示・販売・パフォーマンス等、世界各国からの出展者数約1万人、来場者数6万2千人と過去最多を記録。倉嶋ゼミメンバーは、心を込めて制作した壁飾り・アクセサリー・絵葉書などを展示販売。似顔絵コーナーも設置して評判を呼びました。相田光恵ゼミ長（写真後列右）は、「多くの出展者の作品を見て回り、目を養うことができる上、大学4年間の集大成として個々の作品を展示・販売できてモチベーションが上がります。後輩たちには、出展を毎年継続して良い影響を沢山受けてほしい」とエールを送りました。

卒業制作展

12月17日から22日まで、仁愛ホール・ホワイエで開かれた卒業展に、次の学生が出展しました。相田光恵、金子将也、小野寺真理、小原英莉、関根知美、角井杏里紗、榎井健、根岸真衣子、山岡純子、山崎優人、山田亜美、若谷雄太（敬称略）。



BARカウンターをデザインした小原さん（中央）を囲む川邊学長（右）と倉嶋准教授

初めて卒業を鑑賞した川邊信雄学長は、興味津々で倉嶋准教授や学生の解説を聞いて楽しみました。期間中は、様々なイベントが学内で催されていたため、文京学院関係者以外来場者も多数。出展学生はそれぞれの作品への思いを語り、来場者と交流を図りました。